

広報

ふじ

平成17年

11 | 20 No.883



主な内容

皆様のご意見を市政に生かします

～第34回世論調査結果「中央図書館」・「広報広聴」について～

職員の給与などを公表します

～人事行政の運営状況の公表～

年末の交通安全県民運動 ほか

あし
「浮島の葦でつくったんだよ！」

あしあね
葦船「浮島号」進水式

10月6日 富士マリンプール

皆さんのご意見を 市政に生かします

平成17年度 第34回世論調査

「中央図書館」
「広報広聴」について

市では、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させるため、毎年世論調査を実施しています。

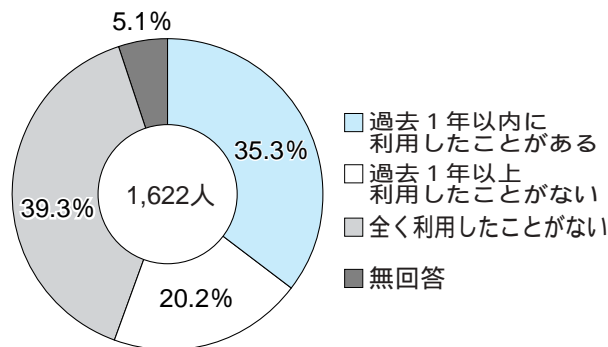
34回目となることしのテーマは「中央図書館」と「広報広聴」についてでした。その結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査の概要

対象 市内在住の満20歳以上の男女3,000人
抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
調査期間 平成17年6月14日～7月1日
調査方法 郵送調査
有効回収数(率) 1,622人(54.1%)
調査結果の比率は百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入していますので、合計が100%にならない場合があります。

約半数の人が利用経験あり

中央図書館の利用状況は、「過去1年以内に利用したことがある」が35.3%で、「過去1年以上利用したことがない」の20.2%を合わせると、約半数の人が利用したことがあるという結果になっています。



【問】あなたは中央図書館を利用したことがありますか

中央図書館について

男女別・年齢別

	0	20	40	60	80	100%	
男性20代	24.0		37.3		32.0	6.7	(75人)
30代	40.4	15.2		42.4		2.0	(99人)
40代	26.9	22.7		50.4		0.0	(119人)
50代	26.8	17.9		51.2		4.2	(168人)
60代	28.8	16.3		51.6		3.3	(153人)
70代以上	23.3	14.4		51.1		11.1	(90人)
女性20代	42.7		37.8		18.3	1.2	(82人)
30代	49.1		20.8		27.0	3.1	(159人)
40代	54.1		28.3		15.1	2.5	(159人)
50代	37.0	17.7		39.6		5.7	(192人)
60代	38.6	13.9		39.8		7.8	(166人)
70代以上	23.1	14.0		50.3		12.6	(143人)

過去1年以内に利用したことがある
全く利用したことがない

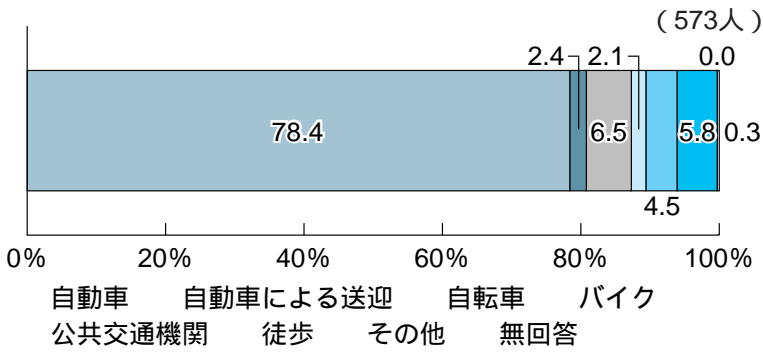
過去1年以上利用したことがない
無回答

高い女性の利用率

男女別・年齢別の利用状況は、全般的に女性の方が利用している割合が高く、年齢別では女性では40代が、男性では30代が「過去1年以内に利用したことがある」の割合が最も高くなっています。

中央図書館への交通手段

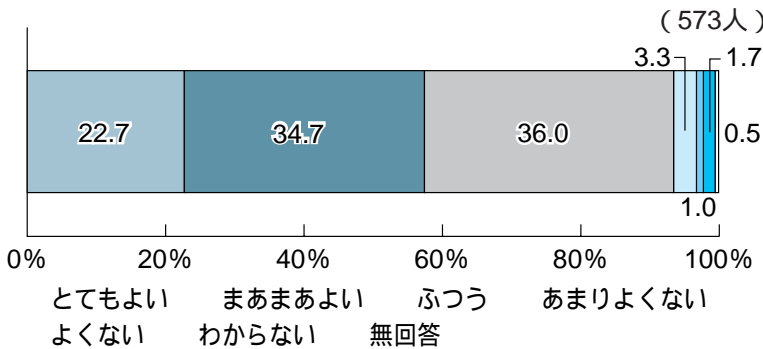
【問】中央図書館には、どのような交通手段で行きますか。



約8割が自動車を利用
中央図書館への交通手段は、「自動車」との回答が78.4%と群を抜いて多くなっています。以下「自転車」が6.5%、「徒歩」が5.8%、「公共交通機関」が4.5%と続いています。

職員の対応

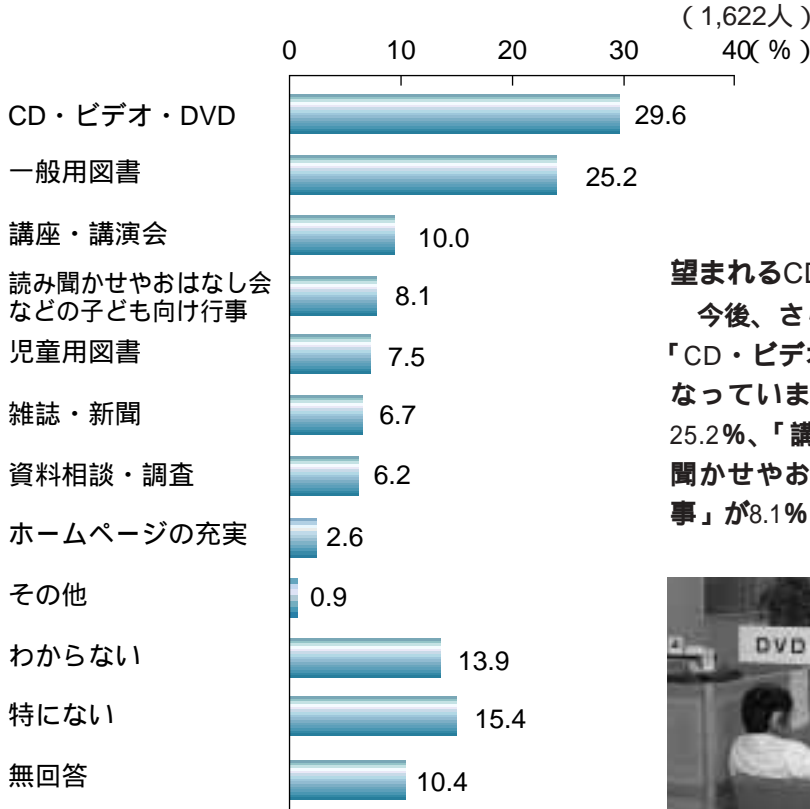
【問】あなたが中央図書館を利用したときの、職員の対応はどうか。



「よい」が半数以上
職員の対応は「ふつう」が最も多く36.0%となっています。また、「まあまあよい」の34.7%と「とてもよい」の22.7%を合わせると57.4%となり、半数以上の人が職員の対応をよいと感じています。

今後充実してほしい中央図書館のサービス

【問】現在、中央図書館で行っている図書館サービスのうち、今後さらに充実してほしいものは何ですか。(複数回答)



望まれるCD・ビデオ・DVDの充実

今後、さらに充実してほしいサービスは「CD・ビデオ・DVD」が最も多く29.6%となっています。次いで「一般用図書」が25.2%、「講座・講演会」が10.0%、「読み聞かせやおはなし会などの子ども向け行事」が8.1%などの順になっています。



分館AVコーナー

図書館は私の書斎です

富士市民となって四十年。図書館はいつも私の楽しみ の場でした。現状には大方、満足しています。欲を言えば、分館のスペースにももう少しゆとりがあるといいですね。



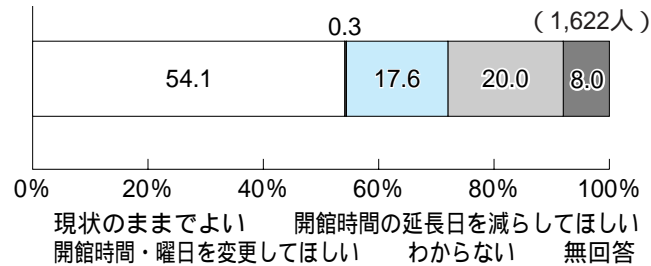
本が大好きで図書館をよく利用している
宮崎 久子 さん(中野)

子どもの本の読み聞かせなどにかかわっているので、全国各地での集まりに参加する機会が多くあります。その際、「富士市の図書館は素晴らしい」と、よく声をかけられます。他市・他県の人に褒められるのはとてもうれしいですね。

図書館は利用者、利用目的ともにさまざまです。利用者同士、また利用者と職員がお互いを理解し合うことで、みんなが居心地のいい場にしていけるのではないのでしょうか。

現状でよい人が半数以上だが、時間延長を望む声も多い

中央図書館の開館時間については、「現状のままでよい」が最も多く54.1%と半数を超えています。また、「開館時間・曜日を変更してほしい」は17.6%で、具体的には平日または毎日19時まで延長してほしいとの希望が合わせて115件となっています。



具体的な開館時間・曜日

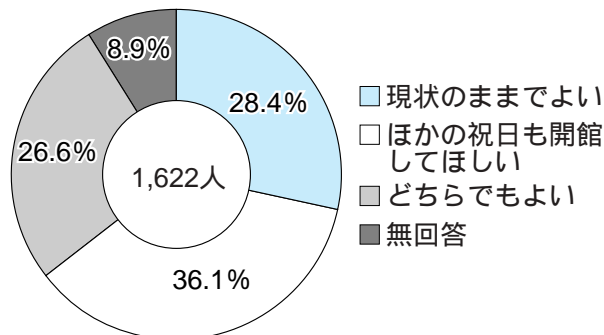
- ・平日は毎日19時まで延長してほしい。 72件
- ・毎日19時まで延長してほしい。 43件
- ・毎日21時まで延長してほしい。 15件
- ・平日は毎日20時まで延長してほしい。 14件
- ・土・日は19時まで延長してほしい。 13件
- ・平日は毎日延長してほしい。 13件
- ・毎日20時まで延長してほしい。 12件
- ・平日は毎日21時まで延長してほしい。 11件 など

【問】中央図書館の開館時間
中央図書館は午後五時までの開館ですが、水曜日、木曜日と八月の平日は、午後七時まで開館時間を延長しています。このことについてどう思いますか。

祝日開館について

【問】中央図書館では、祝日のうち五月五日(こどもの日)のみ開館していますが、どう思いますか。

祝日の開館を望む人が3割以上
5月5日(こどもの日)以外の祝日の開館については、「ほかの祝日も開館してほしい」が最も多く36.1%となっています。次いで「現状のままでよい」が28.4%、「どちらでもよい」が26.6%となっています。

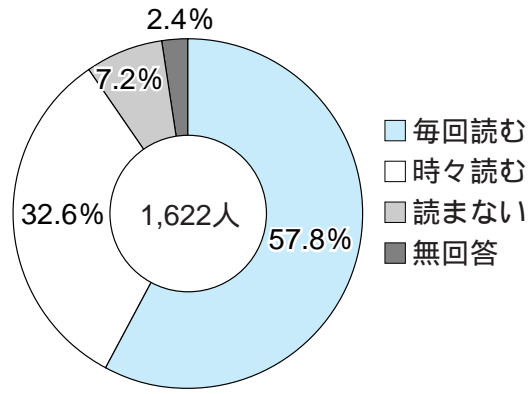


- ### 自由意見
- ・図書館サービスについて
 - ・専門書をもっと充実させてほしい。
 - ・行政資料や富士市の歴史、民俗資料などをふやしてほしい。
 - ・最新のCDやDVDも貸し出してほしい。
 - ・インターネットで予約できるようにしてほしい。
 - ・駐車場について
 - ・駐車をふやしてほしい。
 - ・休日は特に混雑するので、市役所の駐車場を開放し誘導するようにしてほしい。
 - ・有料化すれば混雑が減ると思う。
 - ・図書館施設について
 - ・ビデオ鑑賞コーナーをふやしてほしい。
 - ・机やイスをふやしてほしい。
 - ・飲食スペースを広くしてほしい。
 - ・開館日・開館時間について
 - ・祝日、年末、年始も開館してほしい。
 - ・午後五時までは仕事の帰りに行くことができないので、平日は夜九時くらいまでは開館してほしい。
 - ・職員について
 - ・マナーの悪い人をしっかり注意してほしい。
 - ・職員によっては素っ気なくマニュアルどおりのような対応の人もいる。
 - ・その他
 - ・図書館に行ったことがない人が気軽に行けるように、もっとPRをしてほしい。

広報広聴について

広報紙を読む頻度

【問】あなたは「広報ふじ」を読みますか。

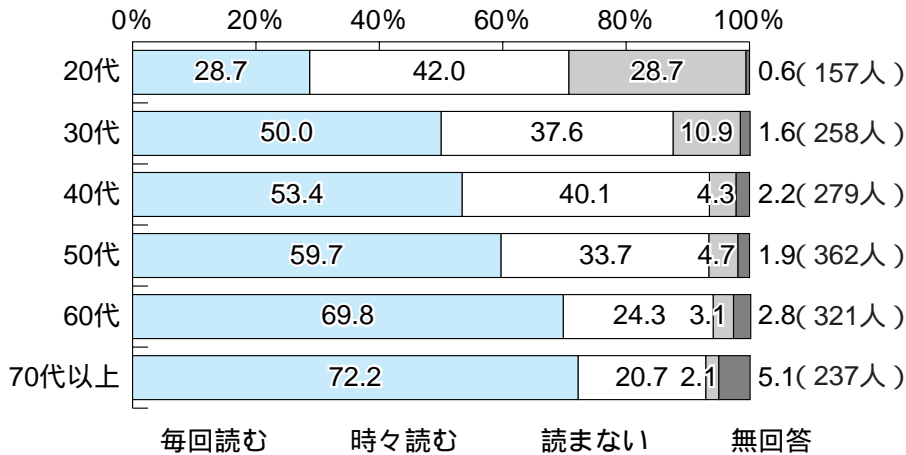


約 9 割の人が読んでいますが、20代の割合が低い

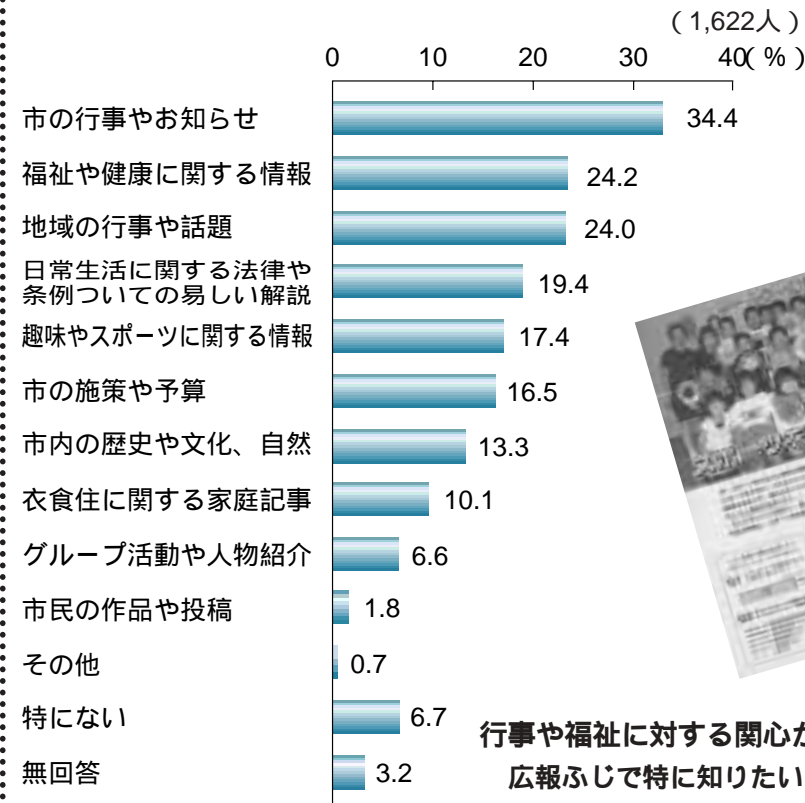
広報ふじを読む頻度は、「毎回読む」が57.8%と最も多く、「時々読む」の32.6%を合わせると約 9 割の人が広報ふじを読んでいるという結果になっています。

年齢別に見ると、年代が高くなるにつれて「毎回読む」の割合が高くなっていきます。一方、20代では「読まない」が28.7%と高い割合を占めています。

年齢別



「広報ふじ」で特に知りたいこと・取り上げてほしいこと
 【問】あなたが、今後「広報ふじ」で特に知りたいと思うことや、取り上げてほしいと思うことは何ですか。(複数回答)



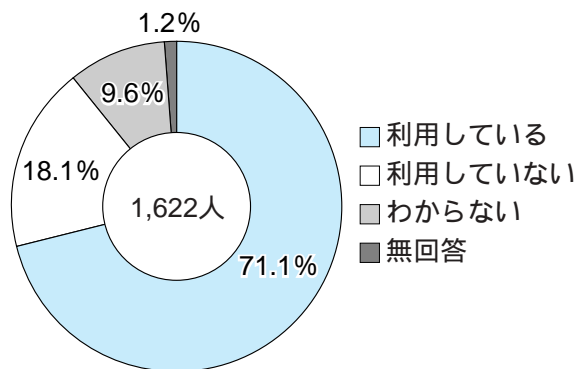
行事や福祉に対する関心が高い

広報ふじで特に知りたいこと、取り上げてほしいことについては、「市の行事やお知らせ」が34.4%と最も高くなっています。続いて「健康や福祉に関する情報」が24.2%、「地域の行事や話題」が24.0%、「日常生活に関する法律や条例についての易しい解説」が19.4%などとなっています。

7割以上が「利用している」

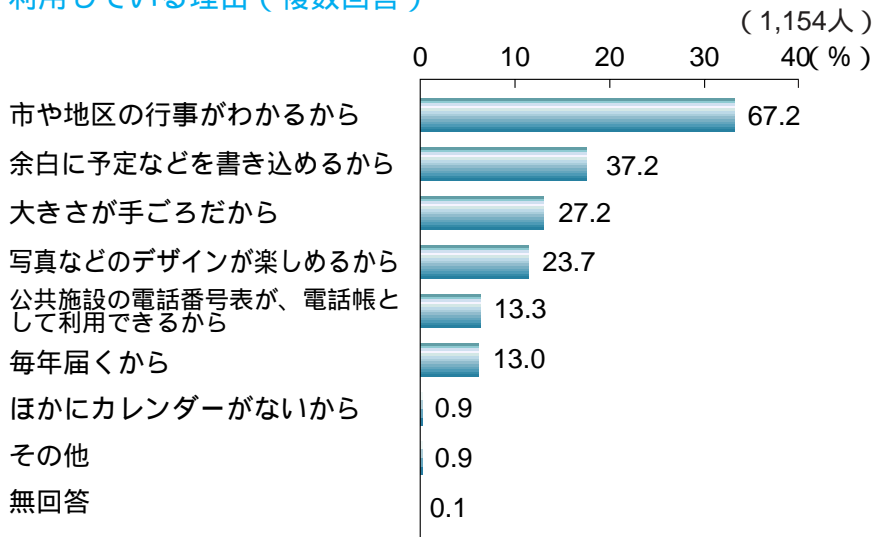
「市民暮らしのカレンダー」の利用状況は、「利用している」が71.1%で利用している人が7割を超えています。

また、利用している理由について尋ねたところ、「市や地区の行事がわかるから」が67.2%で最も多くなっています。



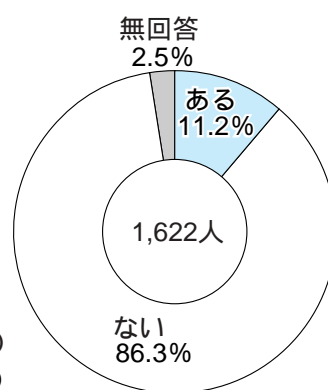
【問】「市民暮らしのカレンダー」の利用状況
毎年十二月に各家庭に配布している「市民暮らしのカレンダー」を利用していますか。

利用している理由（複数回答）



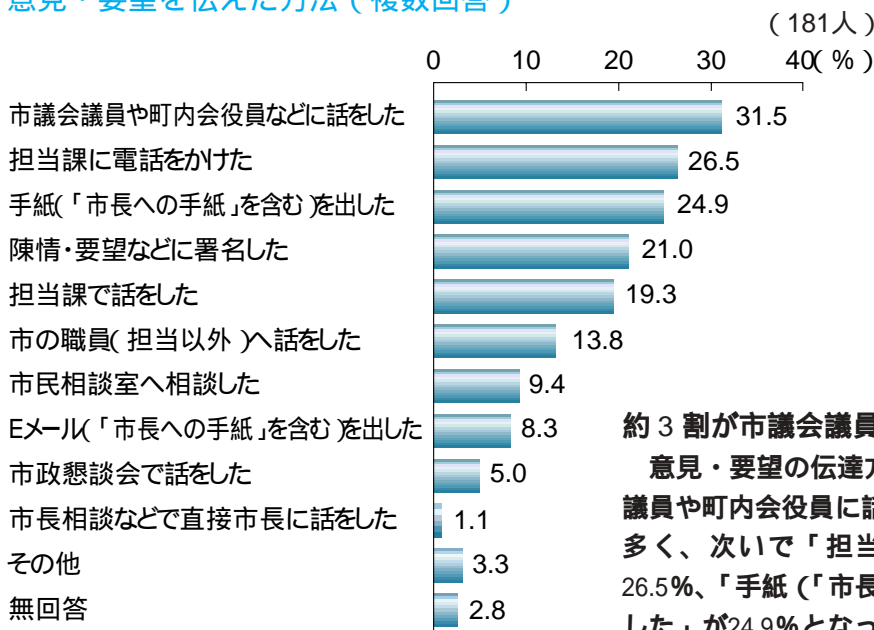
意見や要望を伝えたことがある人は約1割

市に対して意見や要望を伝えたことがあるかを尋ねたところ、「ある」は11.7%、「ない」が86.3%で、多くの人が伝えたことがないという結果になっています。



【問】市に対しての意見や要望の伝達について
あなたは、今までに市に対して何か意見や要望などを伝えたことがありますか。

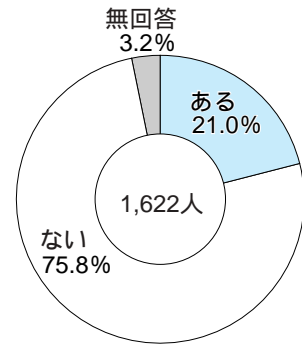
意見・要望を伝えた方法（複数回答）



約3割が市議会議員や町内会を通じて伝達
意見・要望の伝達方法については、「市議会議員や町内会役員に話をした」が31.5%で最も多く、次いで「担当課に電話をかけた」が26.5%、「手紙(「市長への手紙」を含む)を出した」が24.9%となっています。

富士市ホームページの閲覧状況

【問】あなたは富士市ホームページを見たことがありますか。

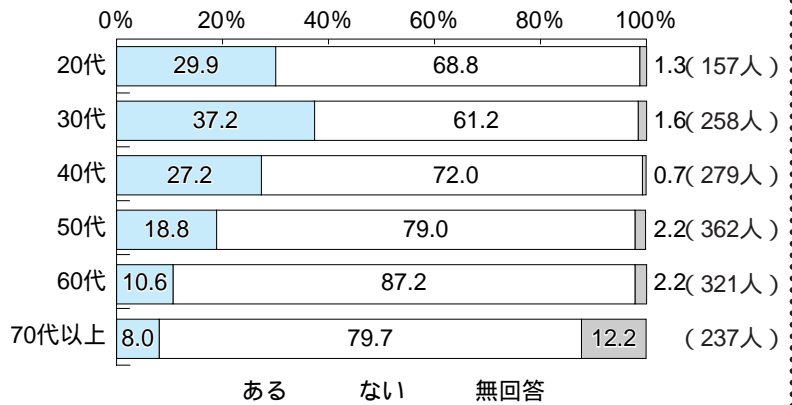


見たことがある人は約2割だが世代間の差が大きい

ホームページを見たことがあるかについては、「ある」が21.0%となっています。

年齢別に見ると、最も高い30代と、最も低い70代以上では4倍以上の差があります。

年齢別



コンピューターを使って行う「広報ふじ」の編集作業



皆様のご意見・ご要望をいつもお待ちしております

「広報ふじ」編集担当職員から

「広報ふじ」は五日号、二十日号それぞれ三人ずつが主になって制作しています。十日ほどの編集期間の中で、取材に行き、原稿をまとめ、コンピューターを使ってレイアウト作業をします。今回の調査で約九割もの皆さんに読んでいただいていることがわかり、以前にも増してやりがいを感じています。「広報ふじ」が、行政からの一方通行にならないよう、今回の調査結果を生かしていきます。また、特集記事や街の話題など、「広報ふじ」で取り上げてほしいことがあります。いつでも、広報広聴課までご連絡ください。皆さんの声をお待ちしています。

自由意見

「広報ふじ」について

- ・経費や配布の大きさや頻度を考えると、発行は月一回でいいのではないかと、町内会を通じての配布は大変なので、見直してほしい。
- ・もう少し字を大きくしてほしい。
- ・大切な情報はカラーにしてほしい。
- ・世の中はIT社会だと騒いでいるが、パソコンを持っていない人も多いので、「広報ふじ」に力を入れてほしい。
- ・東海地震に備えるための記事を連載してほしい。

広聴活動について

- ・市長相談の日などを今まで知らなかったため、もっとPRしてほしい。
- ・意見や要望をどのように処理しているのかわかるようにしてほしい。
- ・「市長への手紙」の専用はがきを

「市民暮らしのカレンダー」について

- ・子どもや市民の作品が掲載されていて、親しみがあつてよい。
- ・希望者のみに配布するようにすれば経費削減になるのではないかと。
- ・大きさが中途半端だと思う。
- ・ホームページについて
- ・字が小さくて見にくい。
- ・もっと市民が参加できるようなページがほしい。
- ・ホームページから入手できる申請書の数が他市に比べて少ない。
- ・ホームページに興味はあるがパソコンがない。
- ・その他
- ・一番身近な情報入手の手段はテレビなので、テレビでの広報活動をもっと充実させてほしい。

お忙しい中、今回の調査にご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

皆さんからいただいた貴重なご意見を今後の市政の参考にし、まちづくりを進めていきます。

なお、詳しい調査結果は、各図書館やホームページでごらんになれます。

世論調査に関する問い合わせ

広報広聴課

☎55-2700 ☎51-1456

✉kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

ホームページでの調査結果報告

「各部課のページ」「広報広聴課」の中にあります。過去の調査結果もごらんいただけます。

☞ <http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/kouhou/yoron/index.htm>

職員の給与などを 公表します

人事行政の運営状況の公表



給与などの状況

人件費の状況 (平成16年度 普通会計決算)

歳出総額(A)	679億2,154万3,000円
人件費(B)	149億 27万5,000円
人件費の比率(B)/(A)	21.9%
平成15年度の人件費の比率	21.9%

普通会計の人件費には、市長や議員などに支給される給料、報酬などを含んでいます。

平均給料月額、平均年齢 (平成17.4.1現在)

一般行政職	35万8,600円(42.5歳)
技能労務職	31万9,900円(43.1歳)

一般行政職とは一般行政事務に従事する事務・技術職員をいい、技能労務職は清掃業務員、給食調理員などをいいます。

経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成17.4.1現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	28万2,056円	34万2,241円	38万9,820円
	高校卒	25万2,500円	30万1,600円	36万6,100円
技能労務職	高校卒	21万8,200円	28万1,456円	32万1,733円

特別職の給料・報酬の状況

(月額は平成8.1.1改定)

区分	月額	期末手当	
給料	市長	100万円	6月期 2.1月分 12月期 2.3月分 計 4.4月分 (役職加算20%)
	助役	81万円	
	収入役	73万円	
報酬	議長	63万円	
	副議長	56万5,000円	
	議員	50万円	

職員給与費の状況 (平成17年度 普通会計予算)

職員数(A)	1,662人	
給与費	給料	70億4,515万6,000円
	職員手当	16億9,158万1,000円
	期末勤勉手当	29億5,070万8,000円
	合計(B)	116億8,744万5,000円
1人当たりの給与費(B/A)		703万2,000円

職員手当とは扶養手当、住居手当などの諸手当で、退職手当は含まれていません。

職員の初任給の状況 (平成17.4.1現在)

		富士市	国
一般行政職	大学卒	17万7,400円	種 17万9,800円 種 17万 700円
	高校卒	14万8,500円	種 13万8,800円
技能労務職	高校卒	14万8,500円	13万6,000円



地方公務員法の一部改正により、今年度から、人事行政の運営状況の公表が義務づけられました。市民の皆さんにご理解いただけるよう、富士市の人事に関する仕事について公表します。なお、富士市ホームページでも、詳しい情報をごらんになれます。

退職手当の状況

(平成16年度)

区分	富士市			国	
	自己都合退職	勲奨退職	定年退職	自己都合退職	勲奨・定年退職
勤続20年	21.0 月分	33.705月分	28.875月分	21.0 月分	27.3 月分
25年	33.75月分	43.335月分		33.75月分	42.12月分
35年	47.5 月分	60.99 月分		47.5 月分	59.28月分
最高限度	60.0 月分	60.99 月分		59.28月分	59.28月分
1人当たりの平均金額	184万 1,800円	2,652万 9,000円	2,963万 300円		
平均年齢	43.5歳	54.7歳	60歳		

勲奨退職の場合は、国と同じく定年前早期退職特別措置(2~20%加算)があります。平成17年度の支給率は、国と同じです。

定員の状況

(単位：人 各年4月1日現在)

部門 区分	一般行政部門										特別行政部門			公営企業等部門					合 計
	議 会	企 画 総 務	税 務	民 生	衛 生	労 働	農 水 産	林 業	商 工	土 木	小 計	教 育	消 防	小 計	病 院	水 道	下 水 道	そ の 他	
職員数 H16	12	206	88	308	188	4	39	19	200	1,064	330	260	590	519	53	52	57	681	2,335
H17	12	205	86	311	184	4	39	20	198	1,059	328	265	593	522	43	47	56	668	2,320
差引		1	2	3	4			1	2	5	2	5	3	3	10	5	1	13	15

職員数は市長や助役などの特別職以外の職員数であり、退職者や派遣職員などを含み、臨時及び非常勤職員を除いてあります。

研修の状況

(平成16年度)

区 分	対象職員・人数	主な内容
基本研修	新規採用職員、昇任者など 970人	政策形成研修、マネジメントに関する研修など
専門・特別研修	受講希望者 1,218人	法律講座、講演会など
派遣研修	専門知識・技能の習得を要する職員 126人	市町村アカデミーなどの外部研修機関へ派遣
海外調査研究	2人	先進事例の調査研究
自己啓発支援	66人、13グループ	通信研修、自主研究など



公平委員会の状況

公平委員会とは、地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するための機関です。

富士市と岳南排水路管理組合は、地方公務員法第7条第4項の規定により、共同で公平委員会を設置しています。

公平委員会の権限は、地方公務員法第8条第2項により、おおむね次のように定められています。

職員の給与や勤務時間、そのほかの勤務条件に関する要求を審査・判定し、必要な措置をとること

職員に対する不利益な処分についての、不服申し立てに対する議決や決定をすること

職員の苦情を処理すること

公平委員会の業務の状況 (平成16年度)

業務の種類	件数
勤務条件に関する措置の要求の状況	0件
不利益処分に関する不服申し立ての状況	0件

福利厚生状況

定期健康診断の状況 (平成16年度)

区 分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
対象者	1,382人	270人	511人	2,163人
受診者	1,374人	267人	499人	2,140人
受診率	99.4%	98.9%	97.7%	98.9%

公務災害などの認定状況 (平成16年度)

区 分	市長部局	教育委員会	中央病院	計
公務災害	7件	5件	26件	38件
通勤災害	0件	0件	0件	0件
計	7件	5件	26件	38件

そのほかの主な福利厚生事業

ライフプラン事業

職員の生涯生活設計(ライフプラン)の意識啓発を図るため、50歳を対象とした「生涯生活充実型」、58歳を対象とした「退職準備型」のセミナーを開催しました。

被服の貸与

職員の公務能率の向上を図るため、職員に対し被服貸与を行いました。なお、事務服については、平成16年度をもって新たな貸与は行わないものとしました。

職員互助会の運営

職員の福利厚生事業を実施する職員互助会は、職員の会費と市の助成金で運営されています。

職員互助会助成金 7,032万8,000円(平成16年度)

問い合わせ 人事課

☎55-2711(人事) 55-2712(給与) 55-2713(福利厚生) 55-2714(研修)

☎51-1456 ☑http://fujishi.jp/cityhall/soumu-b/jinji/index.html

平成17年

年末の交通安全県民運動

12月15日(木)～31日(土)

安全は ^{みずか} 自ら ^{うち} 家庭から 地域から



何かと慌ただしい年末は、交通事故が多発する時期です。こんなときこそ、交通ルールやマナーを守り、安全確認することが大切です。

明るい新年を笑顔で迎えるために、一人一人が心にゆとりや思いやりを持ちましょう。

運動の重点

- ① 高齢歩行者の交通事故防止
- ② 原動機付自転車と自転車の交通事故防止
- ③ 飲酒運転の追放

街頭や地域で啓発活動を行います

とき	行事	ところ
11日(日)	9:00～11:30 天間地区市民安全大会	天間小学校
街頭指導・広報の日		
15日(木)	7:00～8:00 街頭指導及び広報	各地区市役所駐車場
	9:30～11:30 中里保育園交通教室	昭和自動車学校
	13:00～15:00 ドライバーセーフティスクール	吉原自動車学校
	18:30～18:50 富士市交通安全指導員会視閲	市役所駐車場
	19:00～20:00 主要交差点街頭指導	国道139号沿線各地区
16日(金)	9:30～11:30 吉原地区高齢者交通安全教室	吉原自動車学校
	19:00～20:00 飲酒運転追放夜間パトロール	富士駅・吉原中央駅周辺
自転車の安全通行の日		
19日(月)	7:40～8:30 高校生自転車通学街頭指導	市内6か所

とき	行事	ところ
20日(火)	9:30～11:30 交通安全母の会高齢者訪問	森島地区
	17:00～18:00 ゆく年くる年交通安全	富士駅周辺
	18:00～19:00 交通事故ゼロの日街頭指導	県道富士由比線
21日(水)	16:00～17:00 夕暮れのライトオン作戦	ロゼシアター西側交差点
歩行者事故防止の日		
22日(木)	17:00～19:00 ピカピカナイトスクール	富士第二小学校
	26日(月)	15:00～16:00 シートベルト・チャイルドシート着用街頭指導及び取り締まり
飲酒運転追放一斉パトロールの日		
27日(火)	18:00～20:00 (うち1時間)	主要交差点街頭指導 各地区
31日(土)	-	初日の出暴走取り締まり 市内全域

問い合わせ 地域安全課(富士市交通安全対策協議会事務局) ☎55-2831 ☎53-6663

～間もなく皆様のご家庭に届きます～

市民暮らしのカレンダー

平成18年版「市民暮らしのカレンダー」が、間もなく皆様のご家庭に届きます。

今回のカレンダーは、市民の皆さんから公募した写真でつくられています。多くの皆さんからご応募いただき、ありがとうございました。審査の結果、右表の皆さんの作品が採用されました。

1年間楽しみながらご利用ください。



問い合わせ

広報広聴課 ☎55-2700 ☎51-1456

月	タイトル	氏名(住所)
1月	どんどん焼き	金指 敏昭さん(本市場)
2月	雪化粧	荻田 長藏さん(大淵)
3月	港風景	高柳 潔さん(中里)
4月	春景	小野 正之さん(富士宮市・富士市在勤)
5月	緑のじゅうたん	渡辺 武志さん(厚原)
6月	梅雨の晴間	寺尾 金光さん(本市場)
7月	光跡	菅谷 茂さん(比奈)
8月	富士に映える	大沼 光良さん(中里)
9月	秋のかりがね堤	臼井 秀雄さん(吉原1)
10月	新居地の富士	鈴木 明子さん(水戸島1)
11月	岩本山秋景	岩田 茂さん(今泉)
12月	初すべり	佐野 廣さん(平垣町)

10月のできごと

街のアルバム



緑と花の百科展
(十月九日・中央公園)



市民が利用しやすい施設を目指し 「富士市民活動センター開所式」

10月23日 市民活動の支援と地域の活性化を目指し、ラクロス吉原内に「富士市民活動センター」がオープンしました。同センターは、市内で最初の指定管理者制度を導入。市民が自由に利用できるミーティングコーナーや交流サロンなどがあり、新しい市民の交流の場として、大きな期待が寄せられています。



スポーツの秋を満喫 「富士市民体力づくり大会」

10月9日 体育の日にちなんだ恒例のイベント「富士市民体力づくり大会」が、総合運動公園で行われました。会場では、ウォーキング教室や体力テストなどのほか、直径122センチの大きなボールを使う「キンボール」などのニュースポーツ体験が行われ、多くの市民が自分に合ったスポーツを楽しんでいました。



確実性・安全性を確認 「富士市防火協会自衛消防隊ポンプ操法大会」

10月30日 市内の自衛消防隊による、「自衛消防隊ポンプ操法大会」が、公設地方卸売市場で行われました。自衛消防隊とは、事業所で火災などが発生したときに威力を発揮する組織。競技では、指揮者の号令によりホースをかたぎ火点まで走る人、ホースをつなぐ人など、正確さ、機敏さが競われました。



ラジオエフをもっと知ろう！ 「コミュニティFM開局記念講演会」

10月16日 11月3日のコミュニティFMの開局の前に、開局記念講演会がロゼシアターで行われました。FMながおか（新潟県長岡市）の脇屋雄介さんによる、災害時におけるコミュニティFMの重要性についての講演のほか、全国のコミュニティFMパーソナリティによるパネルディスカッションなどが行われました。

危険物取扱者試験

消防本部予防課 ☎55-2860

と き 平成18年2月19日(日)

乙種(第4類) 10:00~12:00

丙種 10:00~11:15

ところ 吉原第一中学校

申し込み 平成18年1月4日~13日に、申込用紙(消防本部予防課で配布)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒420-0034 静岡市葵区常磐町1-4-11 (財)消防試験研究センター静岡県支部へ ☎054-271-7140

日曜・夜間納税相談 ~ 市役所 ~

〔市県民税・固定資産税〕

12月11日(日) 9:00~16:00

12日(月)・13日(火) 17:00~19:00

収税課(3階) ☎55-2730

〔国民健康保険税〕

12月11日(日) 9:00~16:00

15日(木)・16日(金) 17:00~19:00

国民健康保険課(3階) ☎55-2753



献血にご協力を

社会福祉課 ☎55-2757

12月の献血

日	場所	時間
1日(木)	アピアルプラザホテル	9:30~15:30
11日(日)	フィランセ東館1階	9:30~16:00 (昼休み12:00~13:00)
15日(木)	市役所北側駐車場	

12月 移動図書館車ごしの巡回日程

中央図書館 ☎51-4946

日	場所と貸し出し開始時刻
1・15日(木)	滝戸団地前(14:00) 岩本山団地集会所駐車場(15:00)
2・16日(金)	スーパー吉川中里店駐車場(10:00) すどの社(11:00) 四丁河原南公会堂駐車場(15:00)
3・17日(土)	鈴川中町フードコート前(10:00) 自由ヶ丘県営住宅集会所(14:00)
6・20日(火)	天間田代区公会堂駐車場(10:00) ハックラップ川成島店第2駐車場(14:00) JA富士市壺坂支店駐車場(15:00)
7・21日(水)	富士見台市営住宅集会所前(15:00)
8・22日(木)	東芝静岡アパーク(10:00) 高山県営住宅団地内(14:00) 歴史民俗資料館駐車場(15:00)
10・24日(土)	富士信用金庫中丸支店駐車場(10:00) 城山町公会堂(14:00) 広見町静岡ガス社駐車場(15:00)

都合により中止・変更する場合があります。休館日は5・12・19・23・26・29~31日です。

麻しん(はしか)と風しんの早期接種のお勧めと制度改正について

保健福祉センター ☎64-9026

麻しんや風しんは、幼児期早期に見られる病気です。現在、予防接種対象者で、いまだ受けていないお子さんがいる場合、かかりつけの医師とよく相談し、ぜひ早期に接種することをお勧めします。

なお、平成18年4月1日より、麻しんと風しん対策をより一層強化するため、麻しん・風しん混合ワクチンによる2回接種制度が導入されます。

【改正前】

対象 生後12月から生後90月の子ども

接種方法 麻しん及び風しんの予防接種をそれぞれ1回ずつ

【改正後】

対象 第1期...生後12月から生後24月の子ども

第2期...5歳以上7歳未満の年長児(平成18年4月1日前に麻しんまたは風しんの予防接種を受けている人は対象になりません)

接種方法 麻しん及び風しんの予防接種を、MR混合ワクチンで第1期、第2期それぞれ1回ずつ



募 集

第1回 振興公社杯争奪「小学生ドッチビー大会」参加チーム

温水プール ☎36-2131

と き 平成18年1月29日(日)

ところ 富士体育センター(総合運動公園内体育館)

対象 小学生(男女不問)

定員 24チーム(1チーム13人以上、応募チーム多数の場合抽せん)

参加費 1人500円(保険料含む、当日徴収)

申し込み 12月17日(必着)までに、申込用紙(温水プール・市立体育館・陸上競技場・富士体育センターで配布)に必要事項を記入し、FAXまたは郵送で、〒418-0801 大淵254-1 富士総合運動公園温水プールへ ☎35-5464

参加決定チームには、後日詳細案内を代表者に送付します。

平成17年度 富士市バレーボール協会 第3回 小澤進杯大会参加チーム

スポーツ振興課 ☎55-2876

と き 平成18年1月22日(日)

開会式 9:00~

ところ 市立富士体育館ほか

対象 市内在住の一般・大学生・家庭婦人(小中高生除く)

チーム構成 9人制男女混合(男性は3人以内)または女性のみของทีมで、1チーム何人でも可。監督・コーチ・マネージャーは各1人まで

参加費 1チーム3,000円(保険料含む)

申し込み 参加希望チームには、申込用紙を郵送します。電話またはFAXで、立花 方へ(12月28日締め切り) ☎61-9653

市制40周年記念ミュージカル

「Memory~ロゼシアターのクリスマスキャロル」参加者

ロゼシアター ☎60-2500

公演日 平成18年12月1日(金)~3日(日)

練習期間 平成18年1月21日(土)~12月1日(金)

全練習日に参加する必要はありません。

対象 市内在住の小学3年生以上の人、近隣市町在住で高校生以上の人(ともに12月1日現在)

参加費 5,000円

申し込み 12月1日~18日(必着)に、申込用紙(ロゼシアターまたは各公共施設で配布)に必要事項を記入し、直接または郵送で、〒416-0953 蓼原町1750 ロゼシアターへ

催 し

富士市障害者週間記念事業

講演「いきいき人生~うつ病を体験して」

障害福祉課 ☎55-2761

と き 12月10日(土) 13:00~15:30

ところ ロゼシアター

小ホール

講師 小川宏さん(司会者)

入場料 無料

申し込み・問い合わせ

事前に、電話またはFAXで障害福祉課(☎53-0151)または精神障害者地域生活支援センターゆうゆう(☎35-2911)へ



暮らしの たより

お知らせ

飼えなくなった犬・ねこについて

環境衛生課 ☎55-2768

他人に譲りたい場合

市役所1階「ポッチとニャンチの愛の伝言板」をご利用ください。

引き取りを希望する場合

とき 12月9・16日

各金曜日 9:00~10:00

ところ 県富士総合庁舎車庫南側

問い合わせ 富士保健所衛生課

☎65-2154

犬の場合、愛犬手帳が必要です。

市長相談のお知らせ

市政全般について、市長が市民の皆さんから直接相談をお受けします。

総合運動公園 庭球場 年始貸し出しについて

温水プール ☎36-2131

とき 平成18年1月2日(月)~4日

(水) 利用時間 9:00~17:00

申し込み 12月2日(金)の8:30から受け付けます。直接温水プールへ

第42号 市民文芸審査結果

文化振興課 ☎55-2874

審査の結果、第42号市民文芸賞受賞者が決定しました。

小説	阿部 孝(大淵)
随筆	千葉眞佐枝(今泉8)
児童文学	榊原 秀子(松岡)
詩	吉川 篤子(富士川町)
短歌	石川 信枝(吉原1)
俳句	鈴木 孝一(鮫島)
川柳	松井 敏子(久沢)

とき 12月8日(木) 13:00~14:00

ところ 市民ホール(市役所2階)

申し込み 事前に電話で市民生活課

へ ☎55-2750

母子家庭のための修学資金を ご利用ください

児童福祉課 ☎55-2763

来年の4月に高校、短大・大学などへ進学予定で、経済的に困難な母子家庭に対し、無利子で資金を貸し出します。

校種	修学資金 (月額)	就学支度 資金
高校など	1万8,000円 ~3万5,000円	7万5,000円 ~42万円
短大・大学 など	4万5,000円 ~6万4,000円	37万円 ~59万円

各資金とも、校種、公・私立、学年、通学条件などによって、金額が異なります。

次の日程で親子面接を行い、申し込みを受け付けます。希望者は、申請書(12月1日から児童福祉課で配布)を持参し、必ず親子でお越しください。



とき 12月26日(月) 10:00~16:00

ところ 消防防災庁舎5階第1会議室

児童手当などの手続を

児童福祉課 ☎55-2763

受給資格者など	請求者の所得限度額 (給与所得控除後)	手当の月額など		申請に必要なもの
児童手当 小学校3年生までの児童を養育している人	扶養人数2人の場合 544万円 385万円 扶養人数4人の場合 620万円 461万円 数字は厚生年金・共済・船員 保険加入者、内はそれ 以外の国民年金加入者など	1人目・2人目の児童 5,000円	3人目以降の児童 1万円	印鑑 申請者名義の預金通帳 申請者の健康保険証 もしくは年金加入証明 (用紙は児童福祉課で配布) 申請内容によりほかの ものが必要になる場合 があります。
児童扶養手当 離婚、未婚、死亡、遺棄及び拘禁などで父親がいないまたは父親が重度の障害の状態にある18歳以下(18歳以下の児童とは18歳に達した最初の3月31日まで)の児童を養育している母、養育者で公的年金を受給していない人、事実上婚姻関係のない人で、監護日より5年以内の人 申請者本人が児童福祉課へ	全部支給 扶養人数 2人の場合 95万円まで 一部支給 扶養人数 2人の場合 268万円まで	児童1人 4万1,880円	2人目 5,000円増 3人目以降 3,000円増	印鑑 戸籍謄本 申請者名義の預金通帳 申請内容によりほかの ものが必要になる場合 があります。
母子家庭等医療費 20歳未満の児童を扶養している母子家庭の母と児童 " 父子家庭の父と児童 20歳未満で両親のいない児童 精神または身体の障害により長期にわたり労働能力を失っている人の配偶者と20歳未満の児童 小学校就学の始期から義務教育終了までの母子家庭などの児童で1回の入院が14日を超えた場合	所得税が課せられていない世帯 なし	給付額 保険診療分より付加給付額及びそのほか補てんされた医療費を控除した額		印鑑 保険証 申請者名義の預金通帳 申請内容によりほかの ものが必要になる場合 があります。 印鑑 保険証 申請者名義の預金通帳 領収書
乳幼児医療費 対象年齢 通院の場合 入院の場合 0歳~小学校就学前 0歳~小学校就学前 1日からの入院	自己負担金 通院の場合 入院の場合 1回 500円 500円に満たない場合はその額で1か月 4回まで負担、5回目以降は自己負担金なし 処方せんの交付により薬局へ行った場合は、薬局での自己負担金はあません	1日 500円		印鑑 母子手帳 保険証 申請内容によりほかの ものが必要になる場合 があります。

既に申請を済ませている人は、手続の必要はありません。

青少年センター 青年教養講座

青少年センター ☎21-6129

「クリスマスケーキ作り」講座

と き 12月17日(土) 9:00～12:00

定 員 16人(先着順)

材料費 2,000円

「クリスマスのテーブル花作り & お正月のお花作り」講座

と き 12月21日(水)・26日(月)

昼コース 13:30～15:30

夜コース 19:00～21:00

定 員 昼コース15人(先着順)

夜コース10人(先着順)

材料費 4,000円

... とも...

ところ 青少年センター(広見小学校西側)

対 象 市内在住・在勤の昭和49年

4月2日～平成2年4月1日に生

まれた人(中・高校生は不可)

受講料 無料(ただし、平成17年度

初受講者は材料費のほか、保険料

250円と利用者会費500円が必要)

申し込み 12月5日(月)の9:00から受

け付けます。材料費などを

持参し、青少年センターへ

**博物館講座
「手すき和紙の世界」**

市立博物館 ☎21-3380

とき・内容

第1回 12月18日(日) 9:00～15:00

講演会・刈り取り・皮むし

第2回 平成18年1月15日(日)

9:00～15:00 煮熟・手すき練習

第3回 平成18年1月29日(日)

9:00～15:00 塵取り・打解・叩解

第4回 平成18年2月5日(日)

9:00～15:00 ネリの作成・手すき

第5回 平成18年2月6日(月)

9:00～12:00 圧搾

第6回 平成18年2月11日(土)

9:00～12:00 板張り・仕上げ

第7回 平成18年2月19日(日)

9:00～15:00 手すき工房見学・閉講式

ところ 市立博物館実習室および郷

島手すき和紙工房(静岡市)

対 象 中学生以上(全7回出席可

能な人を優先)

定 員 15人(先着順)

受講料 1,000円

申し込み 12月6日(火)の9:00から受

け付けます。電話で市立博物館へ

市民れんらく版

ストップ・ザ・不法投棄!

～県民みんなで不法投棄を監視～

県では、不法投棄110番を設置し、

皆さんから廃棄物の不法投棄情報を

広く集めています。

不法投棄を発見したら、すぐ連絡

してください。

連絡先 県廃棄物リサイクル室不法

投棄110番 ☎054-221-3810

富士警察署からのお願い

あなたからの情報が重要事件解決

に結びつく!

オウム事件被疑者をはじめ、殺

人、強盗などの指名手配被疑者検

挙のため、広く皆さんからの情報

を求めています。「その顔にピン!

ときたら110番!」

聞き込み捜査にご協力を!

捜査員が皆さんのお宅などを訪

問し、事件についてお聞きする場

合があります。捜査員がお伺いし

た際のご協力をお願いします。

連絡先 富士警察署 ☎51-0110

多国籍クリスマス会(無料)

～いろいろな国の人とクリスマス

会を楽しみましょう!!～

と き 12月10日(土) 13:30～15:30

ところ 富士北公民館2階多目的ホール

持ち物 交換用のプレゼント(500

円程度)

申し込み・問い合わせ

国際交流ガルモーシキ 佐野 方

☎090-1743-2941

**富士市長選挙
富士市議会議員補欠選挙**

選挙管理委員会 ☎55-2879

投票日に仕事がある人や、旅行に出かける人、
または病気などで投票所へ行けない人は期日前
投票をしましょう。

期日前投票のできる期間

と き 12月19日(月)～24日(土) 8:30～20:00

ところ 市役所6階北側選挙管理委員会

投票日

12月25日(日)

7:00～20:00

(勢子辻は18:00まで)



エアロビクス・ボディシェイプアップ・女性水泳教室・親子水泳教室

温水プール ☎36-2131

教室・講座名	と き	と ころ	対 象	定 員	受 講 料	受 付 日
第7回 エアロビクス	1/6～3/10 計10回 毎週金曜日 19:00～20:30	温 水 プ ー ル 軽 体 育 室	一 般 (高校生以下除く)	各30人	4,000円	12月18日(日)
第8回 エアロビクス	1/12～3/16 計10回 毎週木曜日 10:00～11:30	市立富士体育館 剣 道 場				
第3回 ボディシェイプアップ	1/16～3/20 計10回 毎週月曜日 19:00～20:30	温 水 プ ー ル 軽 体 育 室	一 般 女 性	35人	6,000円	
第4回 女性水泳	1/13～3/17 計10回 毎週金曜日 10:00～11:30	温 水 プ ー ル	3～6歳児 とその親	15組30人	5,000円	
第3回 親子水泳	1/17～3/7 計8回 毎週火曜日 15:30～17:00					

申し込み 各受け付け日の8:30～9:00に、本人またはその家族が受講料()は印鑑も必要)を持参し、)は温水
プール、)は市立富士体育館へ 各教室・講座とも応募者多数の場合抽せん。受講料は保険料含む。

暮らしの たより

講座教室

青少年センター 青年教養講座

青少年センター ☎21-6129

「ジャズダンス」講座

と き 平成18年1月16日～3月20日
日 毎週月曜日 計10回
19:00～20:30

と ころ 青少年センター（広見小学校西側）

対 象 市内在住・在勤の昭和49年4月2日～平成2年4月1日に生まれた人（中・高校生は不可）

定 員 20人（応募者多数の場合抽せん）
受講料 無料（ただし、平成17年度初受講者は保険料250円と利用者会費500円が必要）

申し込み 12月5日～16日（消印有効）に、直接または往復はがきに、住所、氏名、生年月日、電話番号、講座名を記入し、〒417-0862 石坂456-5 青少年センターへ

12月の納期

12月10日～26日

固定資産税・都市計画税 第4期
収税課 ☎55-2730

国民健康保険税 第6期
国民健康保険課 ☎55-2753

介護保険料 第6期
介護保険課 ☎55-2766

富士発・女と男のフォーラム

男女共同参画課 ☎55-2724

就労支援セミナーin富士～障害者を支えるネットワークを考える～

と き 12月17日(土) 14:00～16:30

と ころ フィランセ西館4階大ホール

講 師 上田浩貴さん（金沢障害者就業・生活支援センター主事）

定 員 250人 参加費 無料

申し込み 12月5日までに、FAXまたはEメールに氏名、所属機関（団体）名、住所、電話番号を記入し、就労支援ネットワーク富士へ

問い合わせ 就労支援ネットワーク富士 ☎090-9912-8125 ☎63-0268

✉sinro@fujiyougo.shizuoka-c.ed.jp
託児あり（要予約、定員10人。1人につき500円）。

点訳（入門編）講習会

障害福祉課 ☎55-2911

と き 平成18年1月13日・20日・27日、2月3日・10日・24日、3月3日・10日 各金曜日 計8回
9:30～12:00

と ころ フィランセ東館2階ふくし学習室
対 象 市内在住または在勤で、講習会終了後に点訳ボランティアとして活動できる人

定 員 10人（応募者多数の場合抽せん）
受講料 無料

申し込み 12月12日までに、電話で障害福祉課へ

指定の点訳ソフトに対応するパソコンが必要ですのでお問い合わせください。

「起業・独立の基本と核心」一挙体得セミナー
～雇われないでしっかり生きていくために～

工業振興課 ☎55-2779

と き 12月3日(土)

14:00～17:00（セミナー）

17:30～18:30（ミニ交流会）

と ころ ラ・ホール富士5階研修室

内 容 創業に向けての動機の整理や、独立資源の活用方法、事業アイデア発想法など

講 師 増田紀彦さん（㈱タンク代表取締役、月刊アントレ・独立事典編集デスク）

定 員 80人

参加費 500円（ミニ交流会費）

申し込み 11月29日までに、電話またはFAX・Eメールに住所、氏名、会社名、電話番号、Eメールアドレスを記入し、県東部地区SOHO推進協議会事務局へ

☎055-991-1111 ☎055-991-1112

✉soho@mishima.gr.jp

おわびと訂正について

2005年市民暮らしのカレンダーで誤りがありましたので、おわびするとともに訂正いたします。

冬至 誤12/21

正12/22

富士警察署管内交通事故

（10月31日現在）

	年間累計	昨年比
件数	2,206件	-56件
死者	8人	-3人
負傷者	2,841人	-52人

安全は自らうち(家庭)から地域から

我が家のアイドル



杉原 史也ちゃん H16.10.18生
父・英仁 母・佐知子(久沢)
「お誕生日おめでとう！すくすくと元気に大きくなーれ！」



佐古 雄音ちゃん H17.6.8生
父・雄紀 母・理沙(今泉)
「みんな君が大好きだよ」



安本 駿斗ちゃん H17.2.8生
父・一也 母・敦子(川成新町)
「早く歩けるようになりた～いっ！」



田村 龍斗ちゃん H15.8.3生
優菜ちゃん H17.3.16生
父・豊和 母・綾(今泉)
「これから仲よしくなっていってね」

暮らしの カレンダー 12月 DECEMBER [師走]

- 大気汚染防止推進月間
- 地球温暖化防止月間
- こども電話相談強調月間
- 歳末たすけあい運動

12月の 博 物 館

富士・沼津・三島3市博物館共同企画展
「子どもの風景～教育のいま・むかし～」～18日
はじめてのやきもの教室 10日
富士の型染教室 14日
機織り体験 3、17日
やきもの絵付け教室 17日
博物館講座 手漉き和紙の世界 18日
畑で学ぶ!! ヤマガラのくらし
(しめ縄づくり) 23日
休館日 5、12、19、26日
年末休館日 28～31日



「子どもの風景」の展示風景

1 木	消費者被害防止年末キャンペーン ～10日 献血(フジロイアルプラザホテル) P12 [冬の省エネルギー総点検の日][世界エイズデー]
2 金	3歳児健診(フィランセ東館)
3 土	障害者週間 ～9日 富士市環境シンポジウム(ロゼシアター) 核兵器廃絶平和都市宣言20周年記念事業(ロゼシアター)～4日
4 日	人権週間 ～10日 地域防災訓練
5 月	赤ちゃんひろば(吉永公民館)
6 火	
7 水	結婚相談(フィランセ東館) 離乳食講習会・後期(フィランセ西館)
8 木	すくすく赤ちゃん講座(吉永公民館) 1歳6か月児健診(吉永公民館)
9 金	3歳児健診(フィランセ東館) [障害者の日]
10 土	富士市障害者週間記念事業(ロゼシアター) P12
11 日	ふるさと芸能祭(ロゼシアター) レディースフェスタ2005(フィランセ西館) 「安心のまち今泉」をめざす大集会(吉原二中) 天間地区市民安全大会(天間小グラウンド) 日曜納税相談(市役所3階) P12 結婚相談(フィランセ東館) 献血(フィランセ東館) P12
12 月	大淵穴原七面堂御会式 離乳食講習会・初期(フィランセ西館) 市県民税・固定資産税夜間納税相談(市役所3階)～13日 P12
13 火	普通救命講習(消防防災庁舎) 赤ちゃんひろば(富士南公民館) すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館) 子宮がん検診(フィランセ西館)
14 水	結婚相談(フィランセ東館) 離乳食講習会・完了期(フィランセ西館)
15 木	年末の交通安全県民運動 ～31日 P10 献血(市役所北側駐車場) P12 1歳6か月児健診(フィランセ東館) 国民健康保険税夜間納税相談(市役所3階)～16日 P12

16 金	3歳児健診(鷹岡公民館)
17 土	
18 日	いちばの朝市(公設地方卸売市場) 家族ふれあいサンデー 麻薬・覚せい剤撲滅の日
19 月	離乳食講習会・中期(フィランセ西館)
20 火	ロゼシアター臨時休館 すくすく赤ちゃん講座(フィランセ西館) 2歳児むし歯予防教室(フィランセ西館)
21 水	結婚相談(フィランセ東館) 赤ちゃんひろば(岩松北公民館) 離乳食講習会・初期(フィランセ西館)
22 木	赤ちゃんひろば(大淵公民館) 1歳6か月児健診(フィランセ東館) [冬至]
23 金	[天皇誕生日]
24 土	
25 日	富士市長選挙・富士市議会議員補欠選挙 P14 結婚相談(フィランセ東館) [クリスマス]
26 月	固定資産税・都市計画税第4期納期限 P15 国民健康保険税第6期納期限 P15 介護保険料第6期納期限 P15
27 火	普通救命講習(消防防災庁舎)
28 水	ロゼシアター臨時休館(午後) [官公庁仕事納め]
29 木	
30 金	
31 土	[大みそか]

こちら編集部

年を重ねるたびに、得るものと失うものがある。私が、得るものでも一番大切にしてきたものは、人との出会い。広報ふじを通じて多くの出会いがあり、多くのものを得た。得たものの大切さも、少しわかるようになってきた。失うもので残念なのは、その時々記憶の鮮明さ。写真のように鮮明に残ればいいが、そうはいかない。昨日の記憶さえおぼつかない私には、余計にそう感じるかもしれない。自分が得たものが入る宝箱のメンテナンスを、しっかりしなければと感じる。

人 口 243,466人 (前月比+13)
男 120,932人 (+7)
女 122,534人 (+6)
世 帯 87,202世帯 (+109) 11月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ㊚0545-51-1456

